

使用テキスト

配本年度

『障害児保育ワークブック』星山麻木(萌文書林)

2014 年度～2016 年度

『障害児保育ワークブック<第 2 版>』星山麻木(萌文書林)

2018 年度～

科目概要

知的障害児者の主たる指導方法について理解します。まず、ダウン症候群など知的障害における障害特性の理解をします。続いて、発達評価を元にした指導法について基本的な知識を身につけ、指導案を作成します。実践的な指導力を養い、保護者支援を含めた連携の課題の理解など支援の実際を総合的に学びます。

学習上の目標

■ 科目の到達目標

主な知的障害の特性の理解を理解し、発達(発達段階、発達検査、環境と発達、標準の発達)と主な指導方法の理解について学ぶ。

■ 科目の学習要点事項

1. ダウン症など知的障害の定義と分類
2. アセスメントの理解と主たる指導法についての理解
3. 保護者支援を含めた乳幼児から学童期の支援について

参考文献

- ① 『あなたへのおくりもの』星山麻木(河出書房新社)
- ② 『障害特性の理解と発達援助』昇地勝人(ナカニシヤ出版)
- ③ 『この子は育てにくい、と思っても大丈夫』星山麻木(河出書房新社)

評価基準

■ レポート評価

指導方法や指導案に障害特性の理解、個別の指導計画や目標が生かされていること。チームサポートの重要性、連携の在り方、保護者支援の在り方、などが、理解されているとなお良い。